

第6回 DR連合フォーラム

AI時代の今こそ考える！！

DRシステムにおけるDQEの本質

開催日： 令和8年2月28日（土） 12:15～18:10
(受付開始 12:10, 展示開始 12:15, 講演開始は12:55)

開催場所： 名古屋市立大学 医学研究棟 11階 講義室A
〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地

参加費： 3,000円（学生 1,000円 ただし、社会人学生は除く）

当番世話人： 東出了（鈴鹿医療科学大学）
実行委員長： 鈴木 崇宏（藤田医科大学病院）

DR連合フォーラム参加研究会
北海道CR研究会
東北支部研究班DR班
関東DR研究会
東京支部画像研究班
中部支部画像研究会
関西地区CR研究会
関西画像研究会

会場では機器展示あり。
スタンプラリーも企画中。

後援団体
日本放射線技術学会 中部支部
愛知県診療放射線技師会

第6回 DR連合フォーラム事前登録フォーム

参加人数の把握のため、事前登録をお願いします。
お支払いは当日に現金のみとなります。
開催当日まで登録可能です。



懇親会 事前登録フォーム

懇親会への参加希望者は2月3日までにご入力を
お願いします。名古屋駅周辺で懇親会も企画中。
会場規模を決定するため、事前登録にご協力ください。
なお、登録者には2月上旬に案内メールをしますので
必ずご確認ください。



第6回 DR連合フォーラム

AI時代の今こそ考える！！

DRシステムにおけるDQEの本質

12:10～ 受付開始

12:15～12:55 機器展示

(富士フィルムメディカル株式会社, キヤノンメディカルシステムズ株式会社, コニカミノルタ ジャパン株式会社)

12:55～13:00 開会の挨拶

13:00～13:45 教育講演

「AIと検出器の共進化時代にあらためて問う：DQEの本質」

東海大学医学部付属八王子病院 由地 良太郎 先生

(休憩・展示 10分)

13:55～14:40 企業講演 「検出器をもっと知ろう！！」

「装置メーカーがデザインする検出器の画質特性とは？」

富士フィルムメディカル株式会社

キヤノン株式会社

14:40～15:15 機器展示

15:15～16:45 特別講演1

「Photon-counting検出器の原理, 潜在性能と定量画像解析のアルゴリズム」

金沢大学融合研究域融合科学系 林 裕晃 先生

特別講演2

「AIは画像を『復元』しているのか、『創造』しているのか？

～962報の先行研究から紐解く非線形処理評価の真実～」

学校法人原田学園 平原 大助 先生

(休憩・展示 10分)

16:55～18:05 特別講演3

「AI時代にこそ問われる基本の画質

- 物理特性(DQE)が決めるDeep Learning画像処理の可能性 -」

聖マリアンナ医科大学病院 田沼 隆夫 先生

ディスカッション

「AI技術(画像処理)と検出器の進化はどこに向かうか？」

18:05～18:10 閉会の挨拶

